

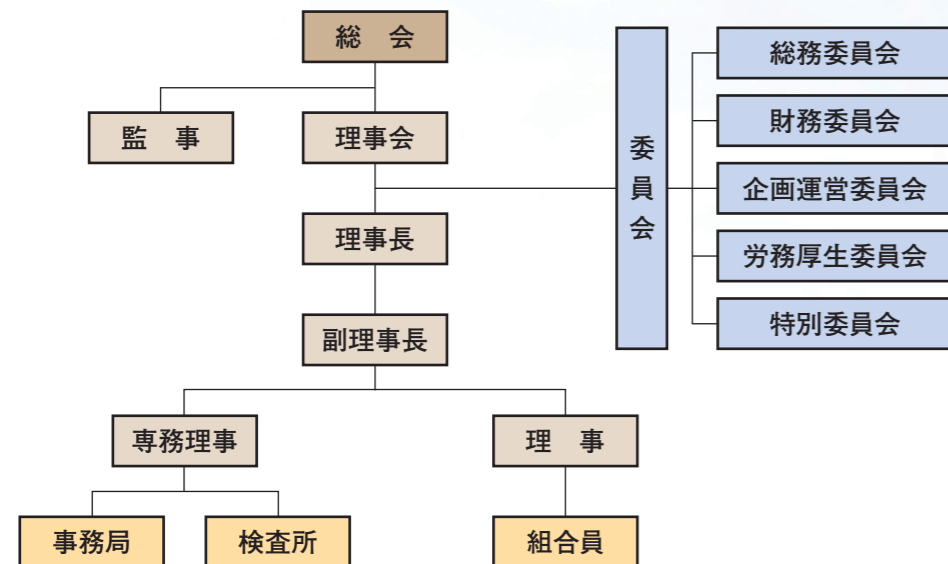
設立の目的と経緯

昭和47年8月、生産性の向上と公害防止対策を目的に郡山市内の食品製造業25社に呼びかけ任意組合を創立しました。中小企業総合事業団の高度化集団化事業を利用し、食品工業団地造成を進め、昭和49年5月に協同組合を設立しました。昭和51年7月に現在の郡山市富久山地区に食品団地12社が一斉操業しました。

概要

- | | | | |
|----------|--|--------|-----------------|
| ■ 組合名 | 郡山食品工業団地協同組合 | ■ 事業概要 | ①福利厚生事業 |
| ■ 代表者 | 代表理事 佐藤文吉 | | ②金融事業 |
| ■ 所在地 | 〒963-8071 郡山市富久山町久保田字郷花4-12
TEL.024-943-1143 FAX.024-943-2347 | | ③教育情報事業 |
| ■ 設立年月日 | 昭和49年5月23日 | | ④共同購買事業 |
| ■ 組合員企業数 | 10名 | | ⑤共同検査事業 |
| ■ 出資金 | 9,574万円 | ■ 組合施設 | ⑥共同排水処理事業 |
| ■ 団地総面積 | 82,262.08㎡ | | 組合事務所、検査所、排水処理場 |

組織図



50年のあゆみ

- | | | | |
|-----------|--|-----------|--|
| 昭和47年 8月 | 郡山市内食品製造業25社による任意組合創立 | 平成23年 3月 | 東日本大震災発生 |
| 11月 | 高度化集団化事業予備調査 | 9月 | 検査所にて放射能検査開始 |
| 昭和49年 2月 | 高度化集団化事業計画診断 | 平成24年 11月 | 創立40周年記念式典・祝賀会を開催
40周年記念「従業員感謝の集い」を開催し、
組合員企業の交流懇談を図る |
| 5月 | 12社による協同組合設立 | 平成26年 2月 | 新排水処理場稼働 |
| 10月 | 高度化集団化事業建設診断 | 平成27年 6月 | 食品衛生師養成講座開講
郡山市中町に小規模保育園
「中町はなさと保育園」開園 |
| 12月 | 高度化集団化事業実施計画書作成 | 令和元年 10月 | 台風19号による大雨にて団地内水害 |
| 昭和50年 5月 | 団地建物着工 | 令和 3年 2月 | 福島県沖地震により建物・設備に
甚大な被害を受ける |
| 昭和51年 7月 | 12社一斉操業 | 令和 4年 3月 | 福島県沖地震にて再度設備に
被害を受ける |
| 昭和55年 12月 | クリスマススイブに大雪のため3日間停電 | 平成 3年 7月 | 女性にとって働きやすい
環境作りを実現するために、
団地内に「はなさと保育園」を開園 |
| 昭和61年 8月 | 集中豪雨による水害のため団地全体が
建物1階の天井近くまで水没。
多くの暖かい支援に支えられ、
8月末に再稼働 | 平成 4年 7月 | 創立20周年記念式典・祝賀会を開催 |
| 平成 3年 7月 | 女性にとって働きやすい
環境作りを実現するために、
団地内に「はなさと保育園」を開園 | 平成14年 4月 | はなさと保育園が
郡山市認可保育園となり
周辺地域の子どもたちも受け入れる |
| 平成 4年 7月 | 創立20周年記念式典・祝賀会を開催 | 11月 | 創立30周年記念式典・祝賀会を開催。
「食の祭典・食品団地まつり」を開催し、
1万人を超える多くの来場者で賑わう |
| 平成14年 4月 | はなさと保育園が
郡山市認可保育園となり
周辺地域の子どもたちも受け入れる | 平成22年 4月 | 郡山駅前に大町分園を開園 |

